

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【第二東中学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)自主的・自発的な学習をするために学習を調整することができる資質・能力 (2)話したり書いたりするような、自分の考えを表現することができる資質・能力
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)教師主導ではなく、生徒主体でどのように学習を進めるか単元内で考えるタイミングをもつことができる授業の実施。【各単元の最中に適宜】 (2)一問一答形式の答えだけを考えるだけでなく、自分の考えをまとめてお互いに共有したりする授業の実施【各単元の中で1回以上】

ざらざら(構円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	↓
今年度の成果と 次年度の課題		

- ① 結果分析(管理職・学年主任等)
- ② 詳細分析(学年・教科担当)
- ③ 分析共有(児童生徒の実態把握)

結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	評価(※)	↓
結果から考えられる 児童生徒の実態		

調査の振り返り(4月)

調査結果分析(7月)

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	↓
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	評価(※)	↓
結果から考えられる 児童生徒の実態		

- ① 学校全体での取組
- ② 単元テスト・定期テスト等の分析・活用
- ③ 中間評価を経た取組
- ④ 調査結果を活用した授業

教育研究所